

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】令和6年5月8日(2024.5.8)

【公開番号】特開2023-101094(P2023-101094A)  
 【公開日】令和5年7月20日(2023.7.20)  
 【年通号数】公開公報(特許)2023-135  
 【出願番号】特願2022-1468(P2022-1468)  
 【国際特許分類】

H 0 4 N 1 9 / 5 9 7 ( 2 0 1 4 . 0 1 )

H 0 4 N 1 9 / 7 0 ( 2 0 1 4 . 0 1 )

10

【 F I 】

H 0 4 N 1 9 / 5 9 7

H 0 4 N 1 9 / 7 0

【手続補正書】

【提出日】令和6年4月25日(2024.4.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

点群復号装置であって、

複数の投影面候補の中から、ノードの各辺上に存在する複数の頂点を前記投影面候補の各々に投影した際に前記頂点で定義される多角形の面積が最大となる投影面を、投影面として選択するように構成されている近似表面合成部を備えることを特徴とする点群復号装置。

【請求項2】

30

点群復号方法であって、

複数の投影面候補の中から、ノードの各辺上に存在する複数の頂点を前記投影面候補の各々に投影した際に前記頂点で定義される多角形の面積が最大となる投影面を、投影面として選択する工程を備えることを特徴とする点群復号方法。

【請求項3】

コンピュータを、点群復号装置として機能させるプログラムであって、

前記点群復号装置は、複数の投影面候補の中から、ノードの各辺上に存在する複数の頂点を前記投影面候補の各々に投影した際に前記頂点で定義される多角形の面積が最大となる投影面を、投影面として選択するように構成されている近似表面合成部を備えることを特徴とするプログラム。

40